

# 令和4年度事業報告

## 社会福祉法人 和松会

### 1. 役員会等の開催状況

#### (1) 監事監査等

令和4年5月25日・法人監事による令和3年度事業全般及び決算の監査

令和4年11月25日・法人監事による令和4年度事業全般の中間監査

#### (2) 令和4年6月3日 理事会：会場 まいど童夢

##### 《議案》

- ・ 令和3年度事業報告及び決算について  
社会福祉充実残額について  
法人監事による監査結果報告
- ・ 理事補欠候補者の選任について
- ・ 規程の改正・修正について
- ・ 令和4年度法人及び施設会計第一次補正予算について
- ・ 定款及び経理規程の改正について
- ・ 定時評議員会の開催日程及び議事内容について

##### 〈報告事項〉

- ・ 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告

#### (3) 令和4年6月18日 評議員会：会場 ぴのほーぷ

##### 《議案》

- ・ 令和3年度事業報告及び決算の承認  
社会福祉充実残額について  
法人監事による監査結果報告
- ・ 理事の補欠選任について
- ・ 定款の改正について

#### (4) 令和4年12月3日 理事会：会場 まいど童夢

##### 《議案》

- ・ 令和4年度法人及び施設会計第二次補正予算について
- ・ 各施設の給食外部委託について
- ・ 松寿園拠点区分会計 施設整備等積立資産の取崩しについて

##### 〈報告事項〉

- ・ 令和4年度法人及び各施設の運営状況(中間報告)
- ・ 松寿園 新型コロナウイルス感染症クラスター発生状況報告
- ・ 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告
- ・ 監事による中間監査報告

#### (5) 令和5年1月18日 理事会：会場 松秀園

##### 《議案》

- ・ 規程の改定について

##### 〈報告事項〉

- ・ 県指導監査の実施結果報告
- ・ 県実地指導実施結果報告 清松園

- ・ 介護保険実地指導(認知デイ・ケアマネ) 消防立入検査結果報告
- ・ 元ぴの ほーぷ職員からの内部通報について

(6) 令和5年3月24日 理事会：会場 デイサービスセンター相談室  
《議案》

- ・ 前期末支払資金の取崩しと積立資産の繰入について
- ・ 令和4年度法人及び施設会計第三次補正予算について
- ・ 令和5年度事業計画(案)並びに当初予算(案)について
- ・ 令和5年度嘱託医師との委託契約について
- ・ 令和5年度各施設の給食外部委託契約について
- ・ 拠点区分間会計の借入並びに貸付について
- ・ 苦情解決第三者委員の選任について
- ・ 規程の改正について
- ・ 和松園施設長、松寿園施設長の選任について

(報告事項)

- ・ 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告
- ・ 社会福祉法に基づく県指導監査の報告
- ・ 和松園 令和4年度県指導監査報告
- ・ 飯塚理事の理事退任について

## 2. 事業の状況

令和4年度は、コロナによるクラスターが松寿園・清松園・和松園で発生、事業運営に大きな影響を及ぼしました。ワクチンの集団接種や定期的な抗原検査の導入等対策は行っていましたが、それでも防ぐことはできませんでした。発生時、法人のBCPに基づき、各施設がバックアップに動き、物品面ではある程度情報を共有・協力することが出来ました。

一方、人材面では施設全体が早い段階でレッドゾーンとなった事や、該当施設の業務に慣れていない職員を派遣しても、すぐに戦力になれない事等から十分バックアップする事が出来ず、発生施設に大きな負担をかける結果となってしまいました。

経営面ではクラスター発生による物品購入や消毒費の増、利用率の減少に加え、物価高や光熱水費の急騰等大きなマイナス要因がありました。又、会計事務所の助言に基づき人件費・施設整備等の積立を各拠点で行った結果、当期資金収支差額は△478,099千円になりましたが、積立資産取崩収入・同取得支出を除くと、26,424千円のプラスになりました。マイナス要因が多い中、各事業所が経費削減や稼働率の安定に尽力した結果だと考えています。5年度も会計士の助言のもと、目的を明確にした事業を運営していきます。

松寿園・清松園の整備を柱とした法人全体の中長期計画については、年度途中、クラスターの発生に注力せざるを得なかったこともあり、具体的な方向性を出すまでには至っていません。松寿園の建て替えについては、建設費の高騰や人材確保面でリスクが高くなっており、建て替えではなく改修を軸に考えています。清松園と生活介護については地域のニーズの高まりを踏まえ、建て替えを行う方向性で検討しており、本年度はさらに検討を深め、計画を確定させていきたいと考えています。

積年の課題である人材確保について、令和4年度は新卒職員を1名確保することが出来ました。人材不足は深刻です。令和5年度も必要な人材を採用することができるよう、一層の努力をいたします。

### 3. 法人の借入金の償還状況

各施設建設の借入金の償還に関して、事業収入及び償還補助金にて順調に返済しています。令和4年度の元金償還額は17,444千円となりました。

|              |            |
|--------------|------------|
| 期首借入金残高      | 119,012千円  |
| 期中借入額        | 0千円        |
| 期中元金返済額      | 17,444千円   |
| 期末借入金残高      | 111,568千円  |
| (内1年以内返済予定額) | (17,444千円) |

### 4. 地域（福祉）交流・地域貢献活動の実施状況

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、規模を縮小・中止しつつ、可能な範囲での取り組みを実施してきました。

#### (1) 地域・在宅福祉活動の推進、地域貢献

短期入所事業・日中一時支援事業・外出支援サービス・移送サービス・配食サービス・生きがい講座・喫茶、障害者相談支援事業等、各施設が持つ機能を積極的に展開して在宅生活を支援しました。

#### (2) 長寿安楽地蔵尊大祭・夏祭りの開催

長寿安楽地蔵尊大祭に関して、令和4年8月25日（木）に規模を縮小し開催し、本年も小笠青僧会の皆様のご協力のもと、地域の安全と和松会関係者の長寿と安楽の祈願祭を行いました。夏祭りにつきましては、感染拡大防止の観点から中止しました。

#### (3) 福祉教育活動の推進

近隣幼保園、小学校、中学校や高校の体験学習の場として、また、大学や専門学校等の実習の受け入れを行いました。コロナ禍により、他法人での受け入れが困難になった際にも感染対策を行いながら受け入れを行い、実践の場を提供しました。

### 5. 総合防災訓練の実施状況

施設毎に毎月防災訓練を実施しています。近隣（高橋口・棚草・三協）自治会非常救護班との連絡会議は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み中止しました。夜間合同防災訓練に関しては消防署と相談、規模を縮小した上で日中の時間帯に変更し、清松園において実施しました。

### 6. 苦情解決第三者委員

苦情解決第三者委員として2名を選任、毎月の苦情解決委員会に出席していただき、各施設の苦情・事故・ひやりはつの状況を共有、助言をいただいています。本年度の苦情申し立てに関しては松寿園で1件ありましたが、丁寧に対応し、解決しています。

なお長年当法人の第三者員の役割を担っていただいた、名波委員が本年度をもって退任され、新たに袴田委員が就任されました。